

ちっご祭はねてん祭 (9/24)

一般質問

ズバリ 市政を問う



本定例会での一般質問は、9月7日から8日までの2日間で行われ、10人の議員が質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。
掲載は質問順としています。

市庁舎建設計画の 現状は

貝田晴義 議員

答 耐震診断から
着手する

産業用適地調査の 対象地域は

問 市民の関心も高い市庁舎建設計画の現状は。

署より一段上に位置づけるべきでは。

契約管財課長 平成26年

企画調整課長 政策の調

から庁内で検討開始し、本年度、基本構想策定業務に入った。まず、現庁舎の耐震診断を行う予定である。

整機能は担っているが、一定の権限は担当課に持たせる体制をとっている。

副市長 来年度から基本計画、基本設計と順次進めていく。

市長 政策の最終的な決定は、部長級でつくる経営会議で行っている。企画調整課もそこに入っている。

問 公共施設管理計画策定の現状は。また小学校再編計画との関係は。

問 地方創生計画に企業誘致のための産業用適地調査をするところがあるが、対象地域は。

財政課長 前年度の固定資産調査に基づく白書ができた。これを基に、来年3月に策定の予定である。

商工観光課長 農業振興地域を含む市内全域が対象。2地区を選定したい。

教育長 小学校再編はコストのみでは論じられないので、十分に研究を重ねたい。

問 総合的計画担当部署として、企画部門は他部



老朽化が進行している築60年の筑後市役所